

(セミナー名称) 2021 年度第 4 回山形県がん化学療法セミナー		
担当者氏名：富岡佳久		所属：大学院薬学研究科 がん化学療法薬学分野
内線： (795)6851	e-mail：	
1. 計画の名称 2021 年度第 4 回山形県がん化学療法セミナー		
2. 関連分野 がん化学療法		
3. 実施報告 2021 年 12 月 4 日(日)に 2021 年度第 4 回山形県がん化学療法セミナーを「CTCAE」をテーマに Web 形式で開催した。模擬症例を用いた有害事象のグレード評価に基づく処方提案について、セミナー参加者が 5 グループに分かれてグループディスカッション形式で行った。		
4. 実施年月日・実施担当者・参加人数 2022 年 12 月 4 日(日) 東北大学 大学院薬学研究科 がん化学療法薬学分野 教授 富岡佳久 31 名が参加		
5. 所要経費		
支出簿参照		
6. 成果 山形県立中央病院 齋藤智美先生より有害事象共通用語基準 (CTCAE) について、特にかん領域の有害事象について解説を頂き、グレード評価を行う際の注意点などについて説明頂いた。その後、胃癌 (ステージⅣ) の模擬症例について課題が提示され、グループ毎に Web を用いたグループディスカッションを行いディスカッション結果について発表した。各課題については山形市立病院済生館の松田圭一郎先生に解説頂いた。 化学療法導入時の腎機能評価と治療による有害事象 (悪心嘔吐、口腔粘膜炎、下痢、末梢神経障害) について模擬症例の情報から CTCAE に基づくグレードの評価を行い、医師への提案する支持療法の内容について議論した。ディスカッションでは各施設で実施している有害事象評価と対策なども参考に行った。各施設での実際の対応を知ることができ、座学形式とはまた違った有意義な研修会であった。		